

# みやこ社協だより

## No.46 12月1日号

■この広報誌は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

### 社会福祉法人宮古市社会福祉協議会

ホームページ：www.miyako-shakyo.or.jp

#### 宮古市総合福祉センター

〒027-0038  
宮古市小山田二丁目9番20号  
☎(64)5050 FAX(64)5055  
Email: info@miyako-shakyo.or.jp

#### 新里センター

〒028-2101  
宮古市茂市第1地割115-4  
☎(72)3437 FAX(72)3433  
Email: vc-n@miyako-shakyo.or.jp

#### 田老福祉センター

〒027-0321  
宮古市田老字乙部151-29  
☎(87)2224 FAX(87)4072  
Email: chiiki-t@miyako-shakyo.or.jp

#### 川井支所

〒028-2302  
宮古市川井第2地割165  
☎(76)2310 FAX(76)2490  
Email: kawaiisho1@miyako-shakyo.or.jp



地域福祉懇談会の一場面

○「地域福祉懇談会」って？  
ふだん暮らす地域の困っていること、気になることを出し合い、みんなで共有し合うことが「地域福祉懇談会」の一つの目的です。  
一人ひとり、地域で暮らししていく中で困りごとを個人で解決するには限界があります。しかし、みんなでその困りごとを地域で共有し、自分の住む地域の強みを確認し合う場にもなります。  
それぞれ個々に地域で取り組んでいること、そして自分たちで出来ることを出し合い、ふだんの暮らしをより良くするための取り組みをみんなで作る場にしていくことが大切です。

## 地域福祉懇談会から地域のつながりづくりへ

ふだん暮らす地域

地域福祉懇談会に集まる地域の人たちが、お互いつながりをつくれます。

○地域でつながり、一緒に取り組む「地域の協議体づくり」を目指して  
右の図では、地域で暮らす住民をはじめ、企業や商店、学校とその家族、福祉サービス事業所などが集まり、お互いにその地域の困りごとを話し合ったり、それぞれが取り組める活動を出し合い、そのことにより、これまで個々で取り組んでいたこと、すなわち、点と点がつながり、線となり、そして輪

に。。。  
大切なことは、地域で孤立を無くし、お互いが協力し合うことです。  
○地域に暮らす人、地域で仕事や活動をする人たちをつなぐ  
地域には福祉サービスを行っている事業所のほかに、普段の暮らしに関わっている学校や企業や団体があります。その人たちも加わり、地域の中で話し合う場を各地区で作っていくことにより、それぞれの地域のことを「我がこと」として捉えることになり、主体的に地域のことを気にかけ、そして地域の強み、弱みをお互い共通認識として把握が出来ます。  
お互い、顔を合わせ、膝を割って話し合うことで、地域の中でのつながりをしっかりと築くことになります。  
宮古市社会福祉協議会では、地域に向き、地域福祉懇談会を開催し、地域のつながりづくりを進めてまいります。

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

# 歳末たすけあい運動にご協力をお願いします

運動期間12月1日～31日

みななそろって明るい新年を迎えられるように、今年も12月1日から31日まで「歳末たすけあい運動」が実施されます。

歳末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として地域住民やボランティア、民生委員児童委員、社会福祉施設、社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと行われます。

皆様からお寄せいただいた募金は、下記のとおり支援を必要とされる方々へ配分されるほか、地域の福祉活動の充実や、福祉のまちづくりの推進を図るために活用されます。

宮古市で集められた歳末たすけあい募金は、全額地域福祉のために使われます。

今年もあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いたします。



## 平成29年度宮古市歳末たすけあい運動寄付金配分計画

### ●介護者

日常寝たきりの状態にある高齢者（要介護4又は5相当）及び常時介護を必要とする認知症高齢者を在宅で介護している世帯

### ●在宅心身障がい児・者

歩行、食事、排泄、入浴等、日常生活において自立が困難であり常時介護を要する状態にある在宅心身障がい児・者がいる世帯

### ●出生世帯

宮古市内に在住し、平成28年12月2日から平成29年12月1日までに出生した子がいる世帯

### ～お子さんがお生まれになった世帯の皆さまへ～

該当する世帯の方は12月6日（水）までに社会福祉協議会または地区の民生委員児童委員へお問い合わせください。（期間を過ぎると配分できませんのでご注意ください。）

### ●団体配分

次の団体が実施する年末年始行事への支援（活動経費の一部として）

※募集は終了しております。

- 1 自主的、自発的に活動している障がい児（者）、難病がある人々の当事者団体
- 2 子育て自主サークル
- 3 私立、無認可保育園

### ●事業配分（助成事業）

「みなでささえあうあったかい地域づくり支援事業」

※募集は終了しております。

市内に活動の拠点を置き、小地域で住民を対象とした福祉活動を展開している住民グループ、非営利団体（町内自治会、子ども会、高齢者サロンなど）が、住民参加のもと地域福祉の充実のため年末年始の期間に行なう活動への支援（事業経費の一部として）助成総額150万円（1団体上限6万円）

地域福祉活動配分

在宅者配分

一世帯500円を目安にご協力をお願いします。集め方は地区によって異なります。

※配分単価および配分団体については12月中旬頃に宮古市共同募金委員会運営委員会にて決定され、12月下旬頃に在宅者配分は各地区の民生委員児童委員、団体には配分贈呈式を通じてお届けいたします。

### ○一般公募助成

「赤い羽根 じぶんの町をよくする活動応援事業」  
助成事業を募集します

「じぶんの町をよくする活動」を応援することを目的にした公募型助成です。平成30年度の事業を対象に募集します。

### ○応募期間

平成29年12月15日  
～平成30年1月15日

### ○対象団体

宮古市内に拠点を置く民間団体・グループ（町内自治会、ボランティア団体・NPO法人など）。

### ○助成限度額

助成総額80万円  
（総額のうち複数の団体を採択します）

### ○採択要件

自分たちの地域をより良くするために、地域の課題解決に向けた取り組みをすすめる事業を採択します。

ただし、自団体が従来から行う活動の充実のみに留まるものや、物品購入を主目的

にしているものは除きます。

### ○申請説明会

申請を希望する団体は宮古市共同募金委員会が開催する本助成金申請説明会に参加することが原則となります。

### 【説明会日程】

日時…

- ①平成29年12月8日（金）  
午後6時～
- ②平成29年12月9日（土）  
午前10時～

※内容は両日同じです。  
場所：宮古市総合福祉センター

※詳しいお問い合わせは、  
宮古市共同募金委員会事務局  
（☎045050）までお問い合わせください。



# 地域の話題

週1回の体操を！

(新里地区)

毎週金曜日の午後、茂市にある新里生涯学習センター「玄翁館」において、シルバリーハビリ体操（リハビリテーション）の理念に基づいた体操で、県と市が指導者を育成）を行っています。

会の名前は「笑和の会」。(会長後藤十四男氏)。笑いのある会、和やかな気持ちでひとときを過ごす。メンバーみんなが昭和の生まれ！というこ

とで名付けました。発足は平成28年に介護保険課主催「男性のための筋トレ教室」がきっかけです。事業



みなさんと楽しく体操しています。

が終了する際に参加者間での話し合いで、今後もみんなが集まりたいという思いが強くなり、この会の結成につながりました。今では男女問わず参加しています。

体操指導を担当するメンバーは、「頭と体を動かし週一回以上運動する習慣、人とのつながりが出来る通いの場に参加すること、年齢を重ねても身体機能を維持すること」を目的に集まっています。」とコメント。



グー・パーどっちが前だっけ(笑)

今後、この「笑和の会」が地域の中で交流を深める楽しい『場』になればと思います。これからの参加も可能です。お待ちしております。

## 第29回

### 宮古市福祉作文・標語コンクール作品募集！

#### ○ 作文の部

【題材】福祉全般について感じたこと、自分の体験を通じての感想や今後の福祉に対する希望など

【原稿】パソコン原稿可。20行×20字の縦書きで作成願います。

- ①小学校の部 1〜2学年 800字以内 3〜6学年 1200字以内
- ②中学校の部 1600字以内
- ③高等学校・一般の部 2000字以内

【応募方法】  
・小学校、中学校、高等学校の部については学校を通じて詳細については案内いたします。

・高等学校・一般の部については、住所等明記のうえ、郵送または持参願います。SNS（宮古市社会福祉協議会ホームページ応募フォーム）若しくはメールで応募できます。

#### ○ 標語の部

【題材】福祉について表現したものの（人や地域のつながり、ふれあいについてなど）

【応募方法】氏名・住所・電話番号・年齢を記入のうえ、郵送または持参、SNS（宮古市社会福祉協議会ホームページ応募フォーム）若しくはメールで応募できます。

【応募締切】  
作文の部・標語の部ともに平成30年1月25日（木）まで  
○作文・標語とも入賞作品（氏名含む）は広報誌・文集等に掲載します。  
○表彰式を2月下旬に予定しております。

《応募用QRコード》



【入賞および副賞】  
入賞者へは賞状と賞品を贈呈いたします。

#### ○ 作文の部

（学年、高等学校、一般の部各一点）

最優秀賞

優秀賞

優良賞

特別賞

5000円相当

2000円相当

1000円相当

3000円相当

2000円相当

1000円相当

3000円相当

2000円相当

1000円相当

3000円相当

2000円相当

1000円相当

3000円相当

2000円相当

1000円相当

3000円相当

2000円相当

1000円相当

3000円相当

2000円相当

1000円相当

#### ○ 標語の部

特選 一点

入選 二点

佳作 三点

1000円相当

2000円相当

3000円相当

2000円相当

1000円相当

3000円相当

# ボランティア・市民活動センター情報

## 〇宅配ボランティアを通じて地域の見守りを

社会福祉協議会で行っている配食見守り活動（おまかせ弁当）では、盛付けと宅配ボランティアの協力を得ています。

## 〇宅配見守りボランティア

お弁当を利用者に届けます。なるべく同じ地域の方にお願いし、ちょっとした住民同士の声かけが生まれることを目指しています。



（目指している配食見守り活動のイメージ）

# 宮古市生活復興支援センター情報

## 新旧交流と絆づくり

今、仮設住宅では退去が進み、解体された所もあります。また、公営住宅ではほぼ入居が完了。そのような中、再建を待ちながら、あるいは公営住宅で集まり、作品を作る方が多くいます。その作品を披露する場をつくり市民の皆さんと交流し新たな絆ができるよう、10月20日～25日、末広町の「りあす亭」で作品展示会を実施、来場者から、「見て励まされた、まねして作ってみ



たい」と、新たな交流ができたり、久しぶりに会える場にもなりました。

# 募集集中\*

ちょっとした活動がやりがいや地域の元気に繋がります。皆さんも一緒にやってみませんか？お気軽にお問合せください。（☎64-5050）



新たに老人福祉センターを中継地点に、ボランティアの協力のもと配達中！

地区	曜日	人数
田老	火金	2,3名
藤原ヶ崎 藤原愛若	木	1名
千徳花輪 千輪目方面	水	1名
山口方面	木	1名
津軽石	水	1名

（曜日は要相談）

転居後もこれまで暮らした仮設住宅に集まる方々もいます。仮設住宅が撤去されても、ともに暮らし支え合った絆がこれからもつながり続けられるよう、10月29日（日）に総合福祉センターで「仮設住宅同窓会くみやこの運動会」を開催、お互いの近況など話し、絆を再確認できた一日に。

これまでの絆の深さを実感、作品展示会のように新たな絆づくりもこれからは必要です。人と人との交流の場、絆づくりを地域の皆さんに寄り添い一緒に考え進めていきます。

# 社協会費中間実績報告

（平成29年10月31日現在）

市民の皆さまからのご協力をいただいております社協会費は、10月31日現在で下記のとおりとなっております。たくさんのご支援、ご協力、誠にありがとうございます。

総額 18,639,350 円

地区/種別	一般会費	法人会費	特別会費
宮古地区	13,821,350 円	1,220,000 円	438,000 円
田老地区	960,000 円	93,000 円	48,000 円
新里地区	883,000 円	124,000 円	38,000 円
川井地区	873,000 円	95,000 円	46,000 円
計	16,537,350 円	1,532,000 円	570,000 円

ご協力いただきました法人会員の皆さまにつきましては、ホームページをご覧ください。

宮古市社会福祉協議会

CLICK

# 寄付のお礼

（順不同、市町村名の記載の無いものは宮古市）

受付期間

平成29年6月8日

～8月31日

## 【寄付金】

◆岩手県立宮古高等学校 様  
7,100,000 円

善意のご寄付  
ありがとうございました

# 編集後記

年末になり、地域では様々なイベントが行われ、年賀ハガキを書いたり忙しい月となりました。もっとも最近では年賀ハガキではなく、ネットでのやりとりが多いのかもしれませんが、しかし、手書きで一つひとつ書くということ、が、「人」と「ひと」との心温まるつながりを深めることになるのではと思いつつ、年末ぎりぎりになって焦らないようにと思いつ今日この頃です。